

彫刻 『意心帰 (いしんき)』



材質：ホワイトブロンズ 寸法：約H130×300×200cm 重量：約1,050kg

『意心帰』

形は心を求め

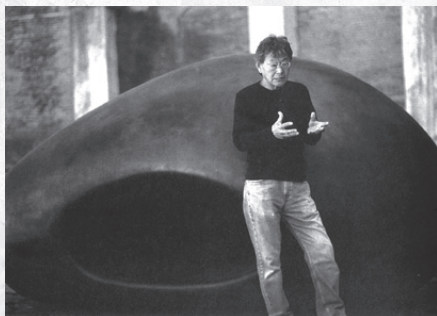
心は形に帰る

この地の持つ時間とエネルギーは
彫刻と共鳴し 見る人の心を映し
触れる人の心に帰る

安 田 侃

やすだ かん
安田 侃 プロフィール

1945年北海道美唄市生まれ。1967年北海道教育大学岩見沢校卒業。1969年東京芸術大学大学院彫刻科(舟越保武教室)修了。1970年イタリア政府招聘留学生として渡伊。ローマ・アカデミア美術学校でペリクレ・ファッツィーニ氏に師事。以降、大理石の産地として知られるトスカーナのピエトラサンタにアトリエを構え、大理石とブロンズによる彫刻の創作活動を続けている。故郷の美唄市に安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄がある。



1991年	個展「彫刻の道」ミラノ(イタリア)
1994-95年	個展「大理石とブロンズ」ヨークシャー彫刻公園(イギリス)
2000年	個展「街における彫刻」フィレンツェ(イタリア)
2001年	個展「野外彫刻展」東京都庭園美術館
2005年	個展「人生を愛することは、平和を作ること展」アッシジ(イタリア)
2007-08年	個展「時に触れる」ローマ(イタリア)
2016年	個展「時に触れる」クリスティーズ、ニューヨーク(アメリカ) 個展「時に触れる」ピサ(イタリア)
2017年	「Between Sky and Water」、アマン・ヴェニス、ヴェネツィア(イタリア)

【主なモニュメント設置場所】

東京ミッドタウン、東京国際フォーラム、札幌駅JRタワー、創成川公園、洞爺湖畔、旭川駅、酒田市美術館、ベネッセアートサイト直島(以上日本)、トラヤヌス帝の市場(ローマ)、ボーポリ庭園(フィレンツェ)、ブリッジウォータホール(マンチェスター)、ガラチーコ(カナリア諸島)、オーロラプレイス(シドニー)、APECナルパーク(釜山)、1251アベニューオブアメリカズ(ニューヨーク)など

【主な受賞歴】

1992年	第42回芸術選奨文部大臣新人賞受賞
2001年	プッチーニ財団、プッチーニ特別賞(イタリア)
2002年	井上靖文化賞、村野藤吾賞受賞
2006年	イタリア連帯の星勲章コッメンダトーレ章(イタリア)
2010年	平成22年度文化庁長官表彰
2020年	日本建築学会文化賞

【岩見沢市にある安田 侃先生の作品】



『天 秘 (てんぴ)』

2002年10月設置 東山公園「市民の森広場」

彫刻「意心帰」の設置に寄せて

令和元年10月に着工した新しい庁舎が無事竣工し、来年1月4日に供用開始することとなりました。

そのエントランスホールに、安田 侃先生の彫刻「意心帰」を設置し、魅力的な空間が完成しましたことを大変嬉しく思っています。

安田先生は、北海道教育大学岩見沢校を卒業され、日本国内はもとよりイタリアを拠点に世界を舞台に活躍される彫刻家です。これまで岩見沢市においても、先生の作品「天秘」を東山公園内に設置させていただき、多くの市民の方々に親しまれています。

このたびの設置にあたっては、私自身も安田先生と岩見沢市のまちづくりや新庁舎のイメージについて、お話をさせていただきました。また、安田先生もご多忙の中、建設中の新庁舎を訪れていただき、この「意心帰」を創作していただきました。安田先生には改めて、心よりお礼申し上げます。

この「意心帰」が、市役所を訪れる皆様に未永く愛され、新しい岩見沢市役所のシンボルとなることを心から願うとともに、岩見沢市の財産として、しっかりと未来に引き継いでいくことを誓います。

令和3年12月 岩見沢市長 松野 哲